

『EE 東北'16 広げよう新技術 つなげよう未来へ』に出展

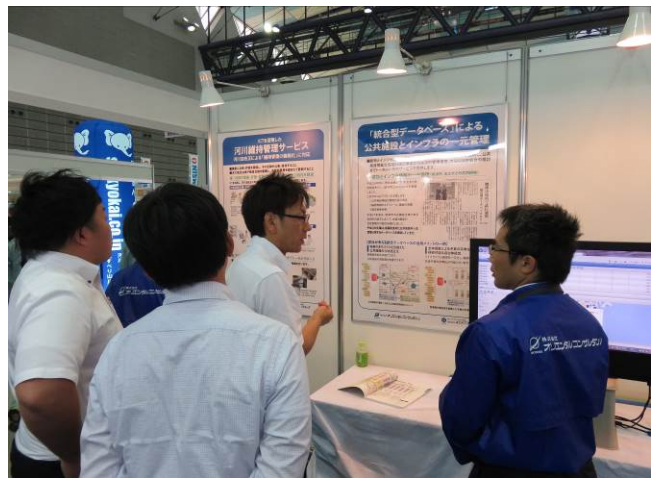
株式会社オリエンタルコンサルタンツは 2016 年 6 月 1 日(水)～6 月 2 日(木)の 2 日間、夢メッセみやぎ (宮城県・仙台市) で開催された「EE 東北'16 広げよう新技術 つなげよう未来へ」に出展いたしました。

当社の出展ブースでは、多様なデータ融合による災害時モビリティ支援 (DOMINGO)、「統合型データベース」による公共施設とインフラの一元管理、ICT を活用した河川維持管理サービスなどを紹介し、行政、企業、学校関係者など多数の方々にご来場いただきました。

《開催概要》

- 名 称 : EE 東北'16 広げよう新技術 つなげよう未来へ
主 催 : EE 東北実行委員会 (委員長: 国土交通省東北地方整備局 企画部長)
期 間 : 2016 年 6 月 1 日 (水) ～ 6 月 2 日 (木)
会 場 : 「夢メッセみやぎ」
公式サイト : <http://www.thr.mlit.go.jp/tougi/eetohoku/ee16/>

以 上



当社の出展ブース

多様なデータ融合による 災害時モビリティ支援 (DOMINGO)



■東日本大震災後に東北大学と民間企業6社でDOMINGO(Data Oriented Mobility Information Group)共同研究体を設立。オリエンタルコンサルタンツはその一員として活躍しています。

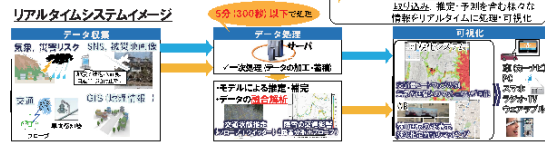
● 災害時施策評価ツールの開発

・首都圏直下型地震時を想定した6つのモデル



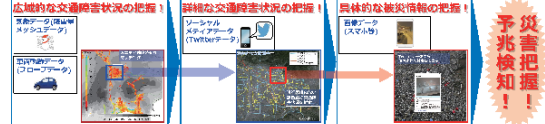
● 災害時のリアルタイムシステムの開発

・目標: 被災後、30分以内の状況把握
多様なビッグデータを活用し、二段階フェーズでシステムを開発(リアルタイムシステムイマージ)



● 災害リスク情報生成に関する研究

・多様なデータの融合解析による災害状況把握



株式会社 オリエンタルコンサルタンツ

株式会社 ACKグループ

「統合型データベース」による 公共施設とインフラの一元管理

■建物とインフラ施設の情報を一元管理できるデータベースを提供し、公共施設等総合管理計画の策定から施設の管理運営、さらには統廃合の検討までトータルに技術サービスを提供します。

● 建物とインフラ情報の一元管理(焼津市、名工大との共同研究)

平成26年度に、弊社は焼津市と名工大と共同研究を行い、統合型公共施設DBを発表しました。

上記DBは以下の3つを支援します。

- ①公共施設等総合管理計画の策定
- ②維持修繕のスケジュール、履歴の管理
- ③固定資産台帳

平成27年度は、焼津市の近隣自治体である島田市の両市において、水道と橋梁の包括管理の可能性を検討しました。

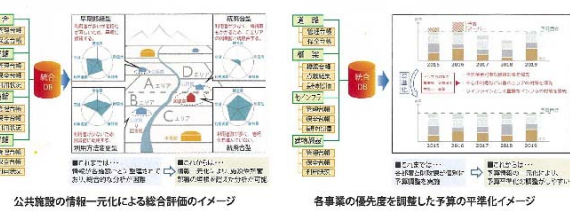
平成28年度は、設備を含めた公共施設の一元管理に資するデータベースを構築しています。



【弊社が考える統合データベースの活用メリットの一例】

将来のまちづくりを見据えた公共施設の立地適正化
各施設を総合評価できます。
公共施設の再配置を支援できます。

全体調整による予算の平準化、持続可能な自治体経営
ライフサイクル費用を一元化し、維持管理の年度予算の平準化が可能となります。



株式会社 オリエンタルコンサルタンツ

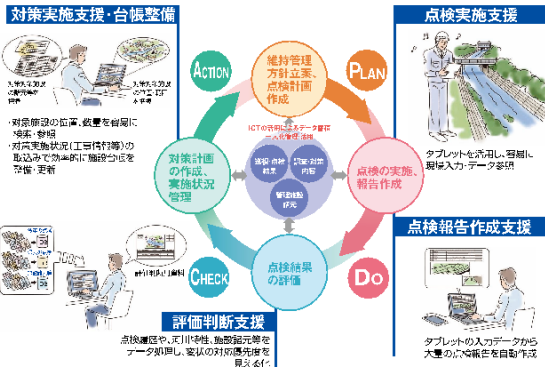
株式会社 ACKグループ

ICTを活用した 河川維持管理サービス 河川法改正による「維持管理の義務化」に対応

■確実に点検・評価を実施し、その記録を公表・保存すること
■河川現況台帳や施設台帳を整備し、点検結果等を踏まえて更新すること

● 「点検の実施・評価・履歴管理」における実務上の負担を軽減

ICTを活用し、河川法改正に対応したPDCAのサイクル型の維持管理を実現します。



● サイクル型維持管理の仕組み作りから実施までトータルサポート

管理者の予算や課題、実施者の構成など、状況に応じて様々なご提案を行います。

- ① 維持管理方針、維持管理ガイドラインの立案、システム運用方法の検討
- ② 点検効率化システムの検討・構築
- ③ 施設台帳システムの検討・構築
- ④ 健全度判定、結果を踏まえ適切な維持修繕方法の検討

株式会社 オリエンタルコンサルタンツ

株式会社 ACKグループ

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL:03-6311-7551 FAX:03-6311-8011
URL: <http://www.oriconsul.com/>
統括本部 藪内、伊藤